



6

関川小ミニサロン

サロン運営団体 関川小ミニサロン



6 石岡市

開催日及び開催頻度

月1回(第2火曜日)
9:30~11:00

開催地点 石岡市立関川小学校

代表者氏名 小坂部 和子

1回の参加人数 11名

参加費 0円
(1人1回あたり)

広報方法 チラシ・社会福祉協議会広報誌・学校のお知らせで随時行っている



開催地域の様子



- サロン開催地域は、石岡市の南部に位置し、農村地帯です。若い世代の転入は少なく、高齢化と過疎化が進んでいます。同地区に小学校が3校ありますが児童数が減少し、統合が検討されています。
- 一部に昔ながらの地域の結びつきが残っていますが、子ども会や地区内の環境整備活動を行う参加者が年々減少し、地域の結びつきが希薄になってきています。特に新型コロナウイルスの発生以降顕著になっています。
- サロン活動が地域の結びつきや助け合い活動に有効な手段になっています。



サロンに取り組む動機・サロンの将来像



- 高齢化の進展により、地域の結びつきが希薄になり、孤立する高齢者が多くなっています。そのため、高齢者が気軽に集まって、学校や子ども達、若い世代への支援を通して地域の交流を推進するとともに、高齢者の社会参加活動を促進し、生きがいづくりを目的に開設しました。
- 新型コロナウイルスの感染が終息した後を見据えて、今のうちから参加者を増やすことと、開催回数を増やして、高齢者の社会参加活動がさらに活発に出来るサロンを作っていきたいです。



サロン運営上の協力者



- 石岡市社会福祉協議会
- 石岡市高齢福祉課
- 石岡市地域包括支援センター
- 教育委員会
- 民生委員児童委員協議会
- 町内会(長)

運営費の確保方法



- 石岡市社会福祉協議会からの助成金(24,000円)(不足する場合は、会員が負担)

連携先・協働先



- 開催場所は、小学校から無料で借用しており、サロン活動の様子を社会福祉協議会広報誌でPRしています。
- 石岡市社会福祉協議会からはサロン立ち上げ時の指導や助成金の交付を受けるとともに、職員から定期的に事業の支援をいただいています。
- 市の各担当課からは、出前講座として介護予防・認知症予防講座、災害時の対応等について連携して開催しています。



サロンのウリ



- 開催場所は、小学校の空き教室を無料(光熱水費も含む)で提供を受けています。活動内容は毎月、サロン、小学校、社会福祉協議会の3者で協議をして決めているため、バラエティー豊かなものになっています。
- 活動には小学校の職員(校長、教頭等)も参加しており、地域と学校の連携ができています。

主な活動内容は、毎回

- 1 小学校の花壇の手入れ、除草作業
- 2 小学生と一緒に季節の行事を行っている(タケノコ掘り、クリスマスリース作り、地域内でのオリエンテーリング、伝統行事への参加等【だいだらぼう作り】)
- 3 参加者の交流を図るために、茶話会も開催しています。

※ さらに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、児童の感染防止のため会員による小学校の消毒作業を行っています。

コロナ禍でのサロン活動について



- コロナ禍の中で、子供たちとの交流が少なくなり、会員同士の親睦が中心となっています。

助成金の活用によりパワーアップした活動

● サロン活動で使える豆知識

● サロン活動の醍醐味

など、これからサロン活動を予定している方へのメッセージ



- (コロナ禍前) 6年生と卒業記念にクリスマスリース作りをしました。
- 毎年12月、そば打ちを行い、会員同士の一年の健康に感謝して食します。